

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：シニア活躍推進課

担当名：雇用推進担当、就業支援担当

内線：4539

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B54	シニア活躍アプローチ事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費	
事業期間	平成30年度～ 令和3年度	根拠法令	雇用対策法第5条			宣言項目	05 シニアの活躍推進		
						分野施策	030728 高齢者の活躍支援		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>企業等を退職した方に、市町村と連携して、仕事や地域活動などの相談窓口が記載された「シニア応援カード」を配付し、退職後の活動につなげる。</p> <p>また、40～50歳代の現役世代をシニアライフ案内士として養成し、案内士による同僚などへの働き掛けを通して第二の人生を有意義に過ごすための準備を支援する。</p> <p>(1) セカンドライフの世代への働き掛け △2,170千円 (2) 40歳代からの現役世代への働き掛け △27千円 契約差金に伴う減及び事務費の節減による執行残の減額</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア セカンドライフの世代への働き掛け 市町村の国民健康保険窓口との連携により、定年退職者に「シニア応援カード」を配付する。また、シニア応援カードの内容について電話で相談に応じ、各窓口につなげる。</p> <p>イ 40歳代からの現役世代への働き掛け ライフプランセミナーを行い、受講者を「シニアライフ案内士」として養成する。案内士は同僚や地域で働き掛け、第二の人生を有意義に過ごすための準備を支援する。業界団体・金融機関と連携したセミナーを実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア シニア応援カードの配付 電話相談窓口の設置 (通年) イ シニアライフ案内士の養成 2,000人</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 企業等を退職した方への相談窓口の紹介を通じて、退職後の活動につなげる。 イ 養成したシニアライフ案内士による同僚や地域への働き掛けを通して、第二の人生に向けた準備を支援し、定年後の生き生きとした生活につなげる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村、業界団体、金融機関等と連携して実施する。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 市町村との連絡調整の回数が当初の見込みを下回ったことによる旅費の減額 イ 契約差金に伴う委託料の減額 ウ 事務費の節減により生じる執行残の減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,197							△2,197	36,474
現計額	38,671							38,671	